

金谷コミュニティ委員会ニュース 特別号

ほほえみ

金谷コミュニティ委員会
会長 塚本俊司
〒428-0012
島田市金谷代官町 3400
島田市金谷健康福祉センター内
TEL 0547-46-0031
FAX 0547-46-0133
http://www4.tokai.or.jp/kanaya
Email kanaya@cy.tnc.ne.jp

昭和34年8月26日の水害から50年...

町内メモ
—544333—
北 4-73
人 22432
（郡）51202
（市）51202
（町）51202
（村）51202
（支）51202
（小）51202
（中）51202
（高）51202
（大）51202
（小）51202
（中）51202
（高）51202
（大）51202

本報
第21号 8-26 豪雨災害特集号

豪雨襲来 未曾有の大被害起る



死者1、軽傷者113、家屋流失、倒壊半壊、浸没、計51、浸水家屋1,974、被害人員10,345、浸水決壊箇所58等

写真は30日午後3時、ノールグワンド附近橋脚に倒壊した国道上から宮崎町を望む。前方の建物は、殆んど軒先まで浸水していた。右の写真は浸水前の建物を見て、グラウンド及び樹木方面を望み、雷光をたよりに、幽く撮影したものである。——午後6時半頃

～冊子発行のお知らせ～

価格 未定（一冊1,000円以内を予定しています）
発行予定日 11月1日
金谷コミュニティ委員会スペースにて販売（金谷庁舎内一平日昼間のみ）
予約申込は上記金谷コミュニティ委員会までFAXかメールで、お名前・電話番号を明記してお申し込みください。
寄稿・写真は9月15日まで受け付けています。
お問い合わせは
金谷河原2162（中町）
八木日出志 TEL 45-5365

冊子のタイトル
「濁流記」

「濁流記」発行をめざして
大水害記録冊子制作委員会
代表 八木日出志

今年、昭和三十四年八月二十六日に、旧金谷町を襲った恐ろしい大水害から五十年となります。この五十年を節目に、被害に被災された方・救助活動に従事された方・貴重な体験を記録し、後世に残したいと考え、記録冊子制作を企画しました。まず、根岸町・栄町・宮崎町・中町の老人会を通じて、当時の回想文の寄稿をお願いしました。また、「ほほえみ」

五・六月号で呼びかけたところ、多数の方々から原稿と写真が寄せられました。本当にありがとうございました。中には、「ほほえみを見た」と、掛川市からお電話をくださった方もいます。当時、金谷中学校の教員をされていたという事で、この方からも寄稿をいただきました。皆様の関心の高さに励まされ、この冊子作りも郷土を愛するひとつの形であることに確信を深めている毎日です。今後ともよろしくお願いたします。

「ほほえみ特別号」発行に寄せて
金谷コミュニティ委員会
会長 塚本俊司

五十年前のその日、私は島田から自転車をひきながら帰ろうとしたのですが、大井川の鉄橋を渡ると、すでに町は海のようになっていました。自宅にたどり着かず、親戚の家に泊まりました。翌日、深いところは腰まで水につかりながら帰ってきました。五十年経った今年も、全国各地で大きな災害が起きて、防

災の重要性を痛感します。防

さて、今回は、「ほほえみ」では初めての特別号の発行となりました。島田市のまちづくり支援事業交付金を受けて、当時の「広報かなや」を部分的に復刻させていただきました。また、八木さんを中心に金谷コミュニティ委員会広報部も参加して制作する冊子は、金谷の大災害の歴史を語り継ぐとともに、皆さんの防災意識の高揚に寄与するものと期待しています。自治会や自主防災組織・消防団などで、活用していただければ幸いです。

(9) 昭和34年8月15日発行

広報かなや

(第21号)

町民体育大会は中止

本町の町民体育大会は、国土建設をはじめ、毛織、手織、町内製法、それに野球、テニスの決勝戦が待っています。しかし、今日の大雨で、何れも今後の開催は中止することになります。

▼敬老会は—— 九月一日実施予定の敬老会も中止ですが、これは全国的に、としまりの日を中心とした行事でもあるから、その措置については、先づお知らせします。



（写真説明） 上へ水浸しとなった金谷小学校、この写真は26日午後5時頃であつて、それから1時間後に校庭の水位は約1.8米となり、教室の床へ浸水した。中一五南西小学校小使室附近右側の靴車倒壊、下一層用井の淵で欠けた北五和小学校の運動場、この位置に体育器具室があつたが流失した。

学校の被害も甚大



八月二十六日、大井川流域を襲った集中豪雨の被害は、本町各所に甚大の被害であるが、そのうち直接被害を受けた学校は、金谷小学校、五和西小学校、北五和小学校、五和中学校、それに島田高等学校金谷分校（金谷教区）の五校であつた。

▼金谷小学校
全校舎一階は、いずれも水浸が床まで。各所に泥濘。また東運動場からの浸水も手つたつて駐車二棟（四層）が

▼五和西小学校
五和西小学校は、大代川の堤防から直接浸水し、小使室を通じて各所に泥濘。また東運動場からの浸水も手つたつて駐車二棟（四層）が

▼北五和小学校
北五和小学校は、雨降りに伴い、グラウンドの水位が水深、市約五米（平均）長さ約四〇米が欠けてしまひ、そこにあつた体育器具室一棟（六坪）が流失、中にあつた器具は、予うして搬出したものの、相当修理を要する見込である。

▼五和中学校
五和中学校は、直接校舎の被害はなかつたが、運動場の中央を流れている用水路の南側、二層がくすれてその上に張られていた、金網欄干十五米が倒壊しとなり、また運動場も北側が相当泥濘した。

▼島高金谷分校（金谷教区）
この学校は、金小と同じように浸水、下志川河、河岸方面から押し寄せた水が国道を横切り、直接校舎に侵入、そのため内部の壁が数カ所はがされ、床、柱の損傷をはじめ、図書、理科教材等の被害は大きい。（各学校被害額、別表参照）

金小9月9日授業開始
甚大な被害を受けた金谷小学校では、教職員、PTA、その他の勤労奉仕により、漸く授業開始の運びとなつたので九月九日から開校した。

